



旬の観光情報誌

そえだあるぎ

SOEDA ARUKI

観る！遊ぶ！食べる！
秋から冬の添田、英彦山
完全攻略ガイド

秋-冬号

ENJOY! 2018 2019
10-2
SOEDA & HIKOSAN Take Free

発行 / 添田町まちづくり課 観光係 〒824-0691 田川郡添田町大字添田 2151
TEL0947-82-1236 FAX0947-82-2869 Email:kankou@town.soeda.fukuoka.jp

無料
ご自由にお持ち帰り
ください。



SOEDA PHOTOCONTEST

締切
せまる!!

そえだまち フォトコンテスト2018
作品募集 応募締切 平成30年 11月30日(金) 見つけてください
あなたの添田を。

- イベント部門・・・町内で行われるイベントや行事
- 風景部門・・・添田町の美しい自然や風景

2018年12月以降に添田町で撮影された作品をご応募ください。
詳しい応募規定は「添田町観光ナビ」からダウンロードできます。

Event Calendar

10/27(土)・28(日)
第31回 ふる里まつり



会場/オークホール横駐車場
2日間にわたり繰り広げられる収穫の秋のフェスティバルです。
会場に勢揃いした秋の味覚やアトラクションを楽しみながらお
得な物産品をお求めいただけます。
問)添田町商工業振興係 TEL0947-82-5962

11/3(土) 上津野収穫祭



会場/日嶽の里
油木ダムがある山あいのエリア、上津野地区の収穫祭が11月3
日に開催されます。農産品や花などの販売、餅つき、猪鍋なども
あり、手作りの趣向を凝らした催しも楽しめます。
問)添田町観光係 TEL0947-82-1236

11/4(日) 中元寺薬師堂大祭



会場/中元寺薬師堂
家内安全と無病息災を願う祭事が行われ、バンド演奏や踊り、
出店などみんなで楽しめるイベントも開催予定です。
問)添田町観光係 TEL0947-82-1236



各方面からのアクセス

- JRで** 福岡から/約2時間
福北ゆたか線、後藤寺線、日田彦山線経由
- お車で** 福岡から/約1時間40分
国道201号線経由
- 北九州から/約1時間10分
国道322号線経由
- 北九州から/約1時間25分
日田彦山線経由
- 八幡から/約1時間
八幡IC・小倉南IC

※JR添田駅から彦山駅間は
災害により不通。
バスの代行輸送が実施さ
れています。

■お問い合わせ 添田町役場 まちづくり課 観光係
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田2151
TEL0947-82-1236 FAX0947-82-2869

詳しい添田町の観光・イベント情報は
「添田町観光ナビ」Webサイトで!
エリア別の観光モデルコースのご紹介や
詳しい添田町へのロードマップもご覧いただけます。

添田町観光ナビ 検索
クリック!

ひんげん、イイね。



りんご狩りについて

- 予約:不要
(10名様以上の場合は事前予約必要)
- 入園料:無料
- 価格:100g 65円(サンふじの場合)
- 1玉の目安:250~300g



英彦山の中腹でシャキシャキのりんごが味わえる!

英彦山交差点から津野方面に数分下ったところに位置する観光りんご園は12種類のりんごが次々に旬を迎え、11月中旬頃までりんご狩りが楽しめます。もぎたてを販売している直売所もありますので、紅葉狩りの途中にでもお気軽にお立ち寄りください。



英彦山観光りんご園
 所/田川郡添田町大字英彦山北坂本
 電/090-5732-7783(星野) 営/10時~16時半
 休/シーズン中は無休(11月中旬頃まで)

伝統の技に魅せられる。

英彦山がらからは約800年の歴史をもつ素焼きの土鈴で、英彦山の代表的な民芸品。深倉の工房でひとつひとつ丁寧に手作業で作られていて、田畑の虫除けや玄関の魔除けなどに飾る縁起物として知られています。大きさまや絵柄も色々ありますので、ぜひ年末年始のお土産やご自宅用にお気に入りの「英彦山がら」をお求めください。道の駅 歓遊舎ひこさんや英彦山スロープカーの売店等で購入できます。

英彦山がら

英彦山神宮 正式参拝と英彦山がらからの絵付け体験ができるツアー実施中!

銅鳥居より参道を地元ガイドの説明を聞きながら、英彦山神宮奉幣殿まで登り、神宮内にて英彦山がらからの絵付け体験、奉幣殿にて正式参拝を執り行います。詳しくは下記までお問い合わせください。

イベントレジストリ
070-4318-7006 (担当 本田)

英彦山がら 鈴類窯元
 所/田川郡添田町落合1752
 電/0947-85-0169
 ※工房の見学は事前に予約が必要です。



秋はのんびり自然豊かな英彦山へ!
 添田町、秋冬の観光情報満載。

紅葉狩りや秋の味覚、イベントやお祭りなど
 秋の英彦山・添田町に出かけてみてはいかがでしょうか。

秋の一番の行楽といえば紅葉狩り。
 英彦山を擁する添田町は例年は10月下旬頃から、英彦山の山頂付近を皮切りに「銅鳥居」や麓の集落では11月中旬頃に紅葉前線が降りてきますのでシーズン中に多彩なスポットで紅葉を楽しむことができます。

紅葉の楽しみ方も、本格的な紅葉トレッキングはもちろん、車で乗り付けて気軽に散策できたりと、お好みで選べるのも英彦山の人気の理由です。この時期、添田町では「ふる里まつり」や各地区でお祭りが行われますので、紅葉狩りとあわせて秋の一日を添田町で楽しんでみませんか。

また冬の英彦山は静かな銀世界、感動的な雪景色が見られます。

福岡県内で身近に冬の良さを体験できるのも添田町の魅力です。

英彦山のインスタ映え
 紅葉スポットまるわかり!

スロープカー沿線の、紅葉スポットをご紹介。
 英彦山ならではの
 おすすめ人気ランチ!

リピーターも多い「ヤマメ」料理や新しいカフェetc
 秋のイベント情報
 添田町各地のイベント・お祭 etc

旬の観光情報誌

そえだあるき
 SOEDA ARUKI



高取焼
 比古窯



高取焼は、黒田如水(官兵衛)、小堀遠州らが育て上げた茶陶窯で、遠州七つ窯の一つ。高取焼の陶技に魅せられて高取焼 13代高取八仙先生に師事し、昭和52年英彦山に「比古窯」を開窯。茶道具、食器を中心にリーズナブルな日用陶器も展示販売しています。

ろくろ体験
 ろくろを回して陶芸体験ができます。予約が必要になりますので、詳しくはお問い合わせください。

秋の窯開き 11月3日(土)・4日(日)
 ギャラリー、テントでの売り出しが行われ割引も期待できますので、掘出し物が見つかるかもしれません。素敵な陶器との出会いを満喫してください。 所/田川郡添田町英彦山2023-1
 電/0947-85-0255 営/10時~17時 休/不定休



鷹巣原高原のススキ
一面銀世界のススキ野原

英彦山青年の家キャンプ場そばにある鷹巣原高原の斜面一面にススキが群生して銀色に輝かせてくれます。例年9月下旬から11月下旬くらいまで楽しめます。



英彦山大権現
英彦山で最上級の美しい紅葉

手入れの行き届いた広大な庭園が訪れる人の心を魅了します。紅葉に染まる庭園は一見の価値あります。

ふるさと
添田
新発見!

移りゆく季節の彩と、
「敢えて臨む」冬の英彦山。
そこにこそある醍醐味。



高住神社(豊前坊)
農耕と牛馬の安全の守護神

豊前坊天狗神としても有名。江戸時代までは豊前坊と呼ばれていて、周囲は荘厳で神秘的な雰囲気が漂っています。秋は国道500号沿いの紅葉を楽しめます。



政所坊庭園
かつて英彦山政務の中心だった坊

坊舎建築の礎石が庭の中央に整然と並び、山を借景とした濃い緑に紅葉がきれいです。隣接の英彦山修験道館では英彦山の歴史を学ぶことができます。



英彦山スロープカー
車椅子やベビーカーでも乗車OK!

表参道の石段を登ることなく、気軽に英彦山神宮奉幣殿まで行くことができます。大晦日には夜間の特別運行を実施しますので、初詣にもご利用いただけます。営/8:40~17:10 料金/利用区間により異なりますのでお問合せください。休/年中無休 電/0947-85-0375 ※年末年始の運行時間はお問合せください。※写真はイメージです。



英彦山神宮奉幣殿前の広場



表参道



旧亀石坊庭園



財蔵坊



銅鳥居

花見ヶ岩公園
360度の眺望が素晴らしい!

別所駐車場から数分で登ることができる巨岩の丘。秋はカラフルに染まる山並みを、冬は雄大な雪景色を眺められる感動のビュースポットです。



英彦山神宮奉幣殿



銅鳥居

銅鳥居かねとりいをスタートして、英彦山神宮奉幣殿まで続く表参道は四季折々の景色を楽しむことができます。秋は思わずレンズを向けたくなる撮影スポットが点在しています。銅鳥居から坊舎跡が続く石畳をゆっくり登っていくと、かつて山伏が暮らしていた『財蔵坊』がほぼ完全形で残っています。さらに進むと樹齢を重ねたカエデなどに彩られ、雪舟の作庭と伝えられている国指定名勝『旧亀石坊庭園』や政所坊庭園の古庭園があり、紅葉散策に最適なスポットです。

この「花見ヶ岩公園」からの眺めはインスタ映え間違いありません。他にも荘厳で神秘的な雰囲気が漂う『高住神社』(豊前坊)、一面ススキの銀世界が広がる『鷹巣原高原』など観光スポットがたくさん点在しています。この秋冬は、あなたのお気に入りの紅葉スポットや雪景色を見つけないでみませんか。きつと素敵な発見があるはずですよ。

英彦山スロープカー沿線は、インスタ映えスポットの宝庫。銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿まで約15分、英彦山スロープカーで空中散歩がてら気軽に秋は大パノラマの紅葉や、冬は雄大な雪景色が楽しめます。沿線の表参道沿いには、古庭園や紅葉スポットが点在しているのんびり散策もおすすめです。



HIKONIWA
英彦山別所駐車場のスタイリッシュなカフェ
 深倉米のおにぎりと添田産の野菜を使用したけんちん汁がセットになった『おにぎり定食』をはじめ、季節の野菜カレーやドリンクが充実。オリジナルのお土産も販売しています。
 所/田川郡添田町英彦山724-1 電/0947-85-0645
 営/10時~17時 休/月・火曜日(紅葉シーズンは不定休)



ひこ山食堂
JR彦山駅前にある川魚料理専門店
 昭和33年(1958)創業。ヤマメの塩焼きと鯉の洗いが一度に味わえる『山伏定食』(¥2,200)が一番人気!他にも清流で育った臭みがない鯉とヤマメ料理が各種楽しめます。
 所/田川郡添田町落合803-2 電/0947-85-0749
 営/11時~19時 休/木曜日(祝日の場合は営業)
 ※不定休の場合がありますので、ご確認ください



英彦山温泉しゃくなげ荘
宿泊はもちろん四季折々の景色を眺めながらお食事、立ち寄り湯が楽しめる。
 眼下に雄大な自然を眺めながらのお食事は英彦山の楽しみのひとつです。一番人気はリピーターも多い英彦山の名物、ヤマメの唐揚げと鯉の洗いがセットになった『しゃくなげ定食』(¥1,200)。他にも種類や各種定食が揃っています。
 所/田川郡添田町英彦山1881-1 電/0947-85-0123
 営/レストラン11時半~19時 休/年中無休

ふるさと
添田
新発見!

ご当地グルメ。
この響きについつい
引き寄せられてしまう。



かじか庵
国道500号沿い、龍門峡の緑に囲まれたキュートなお店
 英彦山の豆腐を使用した『とうふ御膳』(¥1,400)が人気。6種類のケーキとコーヒーのセット(¥800)や英彦山の特産、柚子を使った色々な製品を店内で販売しています。
 所/田川郡添田町英彦山1723-1 電/0947-85-0658
 営/11時半~18時 休/水・木曜日



とりも焼元祖『長谷の里』
英彦山から東峰村への国道500号沿い。
とりのもも焼きが名物!
 炭火でじっくり焼いたとりのもも焼きは絶品!他にも麺類やご飯類、飲み物など豊富に取り揃えています。
 所/田川郡添田町落合2450-2 電/0947-85-0828
 営/10時~17時(土日祝日のみ営業)
 ※12月から3月は11時~16時



ヤマメの唐揚げ

鯉の洗い



道の駅歓遊舎ひこさん
新米も続々入荷!11月18日(日)に周年祭開催!
 リニューアルされた広い売り場に秋の新鮮野菜がいっぱいに並びます。また新米も早い品種から続々入荷。店頭で精米して販売することもできます。さらに11月18日(日)は開館19周年の大感謝祭を開催。お得な特売も行いますのでお楽しみにご来場ください。
 所/田川郡添田町野田1113-1 電/0947-47-7039
 営/9時~18時 休/年末年始



『こどもわくわくパーク』も併設して小さなお子様連れにも人気の『道の駅歓遊舎ひこさん』。館内の食事処『キッチン農家』では添田町産の新鮮野菜をふんだんに使用したバイキングを楽しむことができますので、ぜひ添田町の旬の幸をお試しください。バイキングの他にも、めん処の『ふかくら庵』、毎朝軒つき餅を作っている『もち工房』、手作りパン工房『麦の里』など、美味しさ満点の歓遊舎へお越しください。
 英彦山ランチのおすすめは英彦山温泉しゃくなげ荘のレストラン。英彦山の雄大な自然を眺めながら、リピーターも多い

『ヤマメ』や『鯉の洗い』といった川魚料理が楽しめます。幻の魚『ヤマメ』を手軽に味わえるのも英彦山の魅力です。しゃくなげ荘は日帰り温泉としても利用できますので、お食事の後は露天風呂でんびり過ごしてみたいかがですか。別所駐車場で休憩に便利なカフェが『HIKONIWA』です。広いスタイリッシュな店内で添田産の食材にこだわったお食事とドリンクを楽しめます。本誌で紹介したお店以外にも素敵なお店がありますので、ドライブや散策の途中に見つけてください。

実りの秋、
 そえだの美味しい旬の幸と
 英彦山ならではの
 豆腐料理とヤマメ料理を満喫。
 『道の駅歓遊舎ひこさん』では、
 水はけがよく肥沃な赤土の
 金ノ原台地で栽培された野菜が大好評。
 旬の野菜を使用したグルメも人気です。